



9月中旬から「2りんかん」で先行発売となったバイクパーツ用気化性防錆紙「錆ニツク」。GAOニシカワ作のパッケージイラストにも注目だ！

Volatile Corrosion Inhibitor Paper, “SABINIKKU”.

サビさせたくないパーツやツールなどに 気化性防錆紙「錆ニツク」がある！

バイクやクルマ、自転車などのパーツのストックがサビてしまって「サビ取りが大変！」という読者に耳寄り情報！金属製品の保管時の強い味方、金属をサビさせない気化性防錆紙『錆ニツク』が凄い！！

車体からはずした金属パーツや予備パーツ、工具、ネジ、ボルト、ナットなどを使おうと思って引っ張り出してみたら「サビだらけだ！」。誰しも一度はそんな経験をしているはず。おまけに近頃の日本は「熱帯化している！」などと言われ、長期間の高

温多湿状態に。サビのケアがますます重要になっている。サビ取り用ケミカルもいろいろあるが、そもそもサビさせない方が余計な手間（＝サビ取り）がいらぬ。そこでオススメしたいのが、気化性防錆紙『錆ニツク』である。

気化性防錆紙とは、気化してサビを防ぐ防錆剤が塗工された特殊な紙のこと。サビ止め用の防錆油とは違い、使用後の拭き取り作業の負担を軽減、環境に配慮、人にも地球にも優しい。それが気化性防錆紙『錆ニツク』なのだ。



「錆ニツク」は、じゃばら形状で、広げてカールしにくく、未使用分は折りたたんでコンパクトに収納できる。

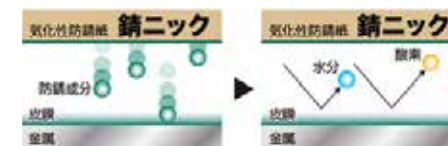


「錆ニツク」の用紙はミシン目入り。手軽に必要なだけ切り離して使用できる。使用開始日の記入欄が印刷されているのもGOOD！



20枚が遮光性・酸素バリア性の高いアルミ箔袋に封入されている。袋はチャック付きで開封後も保管袋として活用できる。

『錆ニツク』でサビさせたくないモノを『包む』。あるいは『錆ニツク』を工具箱、チャック付きのポリ袋、“タッパー”などの密封容器に『同梱する』。すると、気化した防錆剤が金属表面に皮膜を形成。この皮膜がサビの原因になる水分や酸素をブロック！鉄、クローム、ブリキ、銅、ニッケルなどの金属製品をサビにくくするのだ。防錆有効期間は『包む』だけでも6～12ヶ月。『同梱する』と12～36ヶ月（！）にもなるという。



この高性能な気化性防錆紙『錆ニツク』に“バイクパーツ用”が登場。9月中旬よりバイク用品店『2りんかん』の店頭で順次販売がスタートしている。この製品のパッケージをイラストレーター（&本誌編集長）のGAOニシカワの描き下ろしイラストが飾っていることも、本誌読者には見逃せないポイント。是非、店頭でチェックして欲しい！

気化性防錆紙
『錆ニツク』の
情報はこちらから！



ヘッドライトやマフラーなど大きなモノも包んで保管。包んだ上からラップなどを巻きつけてやれば、防錆有効期間を伸ばすことが可能。



バイクパーツ用の「錆ニツク」は8月末に幕張メッセで開催されたDIYショーでお披露目された。写真は発売元のヒサゴのブース。剥き出しの鉄鍋と「錆ニツク」で包んだ鉄鍋を同一条件で保管、その違いが一目瞭然な展示が注目を集めていた。ヒサゴは老舗の伝票メーカーで、プリンター用のラベル用紙などもポピュラー。気化性防錆紙「錆ニツク」や、テープのいらぬ梱包紙「ピタッとペーパー」など新機軸の製品開発にも積極的だ。



ロスのスワップミートで手に入れたヴィンテージ工具はチャック付きポリ袋に、ハーレーパーツなどは密封容器に「錆ニツク」を同梱して保管！

Information

商品に関するお問い合わせはヒサゴのインフォメーションセンターまで。

TEL: 052-936-1631
https://www.hisago.co.jp

